ロジスティクス研究会
ファックス通信
題字 浅井時郎東ト協名誉会長
インターネット・ホームページ
URL http//www.totokyo.or.jp/
e-mail：sounenbu@tta.ne.jp

ひびき

(社)東京都トラック協会
編集人　大淵隆次
東京都新宿区四谷３丁目１番８号
ＴＥＬ.０３－３３５９－４１３７
ＦＡＸ.０３－３３５９－６０２０

～安全と安心の共創～

２００８年５月３０日発行　５月号　Ｎｏ．１６０

※※

◇巻頭言「６月１０日総会に向けて」

副本部長・総務委員長 松本 有司〔台東支部 金方堂運輸㈱〕

先ずは平成１９年度東ト協ロジ研の活動に対する会員各位、関係各位のご尽力に対して厚く御礼を申し上げます。平成２０年度の統一テーマも「安全と安心の実現」に決まり、執行部一同、更に充実した活動展開の準備に入らせて頂きました。ご多忙とは存じますが６月１０日に予定致します東ト協ロジ研総会にご参集賜り、今後のロジ研活動展開へのご示唆を賜れば幸いと存じます。

また私どもロジ研の強力なリーダーである竹内本部長が東ト協副会長を拝命されたことは、組織と致しましても大変名誉なことと本部長の人望のみならず東ト協執行部の皆様に感謝致しますと共に、私どもロジ研の役割の重さを痛感致して居る次第です。他人事のように喜んでおりましたが竹内本部長が重責を担えるよう、ロジ研運営に対しては一層の精進を覚悟する次第でもあります。一時は旧壮年部としての存続議論も浮上致しましたが、三組織が東ト協の中心的存在として連携強化せよとの星野会長の強いご指示もあり活動方針を変更させて頂いた結果、支部壮年部を設置していない支部からも新生ロジ研への参加希望を多数頂戴していることも感謝の念に耐えません。ご期待に沿うべく邁進致す所存も申し添えさせて頂きます。

さて、私どもロジ研に期待される活動を考えますと、東ト協加盟会員の減少に反映される通り、会員各社自体の実益の確保が急務であると拝察致します。各会員企業様の利益確保を含めた広義な危機管理体制構築の一助として、私どもロジ研の活動結果をご活用して頂けるよう努力致す所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程をお願い申し上げます。

《百文字のひろば》　鎮目 隆雄〔深川支部 ㈱フコックス〕

ミャンマーのサイクロン、四川大震災、東京も５月半ば(この原稿草稿の時点)だというのに３月下旬の寒さ。異常気象と自然災害のニュースが続く。一方、改正道路整備費財源特例法が可決したものの、一般財源化の閣議決定との矛盾に混乱必須の永田町。なにかヘン。

我々人間は自然に対して CREDIBILITY を失っていないか、政治家は国民に CREDIBILITY を失っていないか。後者は今に始まったことではないか……。合掌。

《百文字のひろば》　山田 正信〔足立支部 ㈱森田商運〕

5/１０にロジ研足立支部の総会が開かれました。今回は役員改選と言うことで新部長に大徳運輸㈱専務の相楽俊一郎氏が就任、本部関係は引き続き私が留任。今年度は仕事の分担も旨く配分され、私個人は大変楽になりました。新体制になった足立支部ロジ研を今後とも宜しくお願いいたします。

◇寄稿　東ト協副会長 橋場 之廣〔江戸川支部 柴又運輸㈱〕

「小村寿太郎侯の一生懸命さ」

５月半ば日貨協連の事業者大会が宮崎市で開催された。「ポーツマスの旗」を読んでいたので、さっそく“宮崎県ならこの人”ということで日南市の飫肥に小村寿太郎を訪ねた。旧飫肥藩の町並みを歩いて一瞬江戸時代にいるような気分になったりした。現場を訪ねて「タラレバ」視点から偉人たちを考察するのは楽しい。さすがこの人には日本史上の、いや世界史上一級に類する人物としてのすごさを改めて感じた。宮崎市に戻り県立美術館の催し物を観賞して裏の公園に出ると寿太郎侯の銅像に出会った。裏手の隅にあることが気になった。百年の年月を経た今も評価様々で扱いに苦慮した痕が窺える。しかし、国益のために身を徹したこの偉人の一生懸命さに誰もが惹かれて当然だ。

―― 日南のやしの木高き春の海　之廣 ――

◇お知らせ

通常総会は６月 10 日(火)16:00～ 東ト総合会館７階、懇親会は同会館４階で 17:45～です。

ご出欠の葉書は必ずお送りください。ご欠席の場合は委任状のご記入をお願いします。

平成 19 年度事業報告(案)

(平成 19 年４月１日～平成 20 年３月 31 日)

1. 庶務事項

(1)会員数 191 名(平成 20 年３月 31 日現在)**(2)支部壮年部数** 14 支部 **(3)会議の開催状況** 通常総会１回 幹事会４回 正副本部長会議 12 回 研修委員会１回 正副委員長会議３回 企画委員会３回 正副委員長会議２回 **(4)執行体制** 平成 18 年６月 14 日開催の通常総会で任期満了に伴う役員改選が行われ、相談役１名、本部長１名、副本部長 13 名、幹事 23 名、監事２名が就任し、期中に幹事１名が退任されたので、幹事は 22 名となっている。

2. 事業実績

(1)総務委員会所管事項(総務委員長 松本有司)通常総会・懇親会、幹事会、正副本部長会議、三組織連絡会を担務した。①第 20 回通常総会 平成 19 年６月 14 日、東京都ﾄﾗｯｸ総合会館において開催、提案議案(平成 18 年度事業報告、平成 18 年度収支決算、会計監査、平成 19 年度事業計画、平成 19 年度収支予算を原案どおり可決した。②第 20 回通常総会懇親会 平成 19 年６月 14 日、東ト総合会館で開催。38 名参加。③三組織関連事業 ・三組織連絡会８回開催 ・三組織合同ｾﾐﾅｰ・新年賀詞交歓会 平成 20 年２月７日、ﾛｲﾔﾙﾊﾟｰｸﾎﾃﾙで青年部が幹事として開催。124 名参加(ロジ研 32 名)。

(2)広報委員会所管事業(広報委員長 大淵隆次) 機関誌「ひびき」を発行、また、ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞについて検討した。①ﾌｧｯｸｽ通信「ひびき」を毎月 1 回定期発行。年間 12 回。・巻頭言 担当副会長、ロジ研歴代(1～3)本部長、女性部・青年部本部長、本部長・随想リレー10 支部・百文字 13 支部・行事報告 各行事ごと・投稿２名。②ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞについては、総務委員会協力の下、開設準備を進めた。

(3)研修委員会所管事業(研修委員長 鈴木貢) 年間テーマ「安全と安心の共創」として研修会を開催した。①東ト協ロジ研第 1 回オープンセミナー 平成 19 年８月 29 日開催 26 名参加「ﾄﾗｯｸ運送事業における安全確保の不変的使命と今日的な背景」(有)物流ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ倶楽部 森田 富士夫氏。②東ト協ロジ研特別上映会 平成 19 年９月 12 日開催 139 名参加 ｾﾐﾄﾞｷｭﾒﾝﾀﾘｰ映画「0 ゼロからの風」田中好子主演。監督 塩屋 俊 氏、ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｻｰ 土屋 哲男 氏。③東ト協ロジ研第 2 回オープンセミナー 平成 19 年 10 月 18 日開催 28 名参加「安全・安心とやる気」～やる気を育てる～ 麗澤大学名誉教授 丸山 康則 氏。④海外研修(海外企業視察) 平成 19 年 11 月 21 日～25 日(23 日に実施)「THAI BARGE CONTAINER SERVIS CO.,LTD の視察と意見交換会」21 名参加 ｺﾝﾃﾅﾔｰﾄﾞ等の施設見学と意見交換会を実施した。⑤東ト協ロジ研第３回オープンセミナー 平成 19 年 12 月 19 日開催 31 名参加「事故防止におけるﾄﾞﾗｲﾊﾞｰの自発的な行動」ﾔﾏﾄ・ｽﾀｯﾌ・ｻﾌﾟﾗｲ㈱安全教育ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ 森田 有信 氏。⑥「安全フォーラム」～安全と安心の共創～ 平成20年３月４日開催 82名参加・基調講演「安全と安心の共創」～安全確保の実現に向けて～ 森田 富士夫 氏 ・ﾊﾟﾈﾙﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ 森田 有信 氏 三井住友海上火災保険(株) 自動車保険部ﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ企画ﾁｰﾑ長 坂井田輝 氏 (社)東京都ﾄﾗｯｸ協会副会長、柴又運輸(株)会長 橋場之廣 氏 ・ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰｺﾒﾝﾄ 丸山康則 氏 ・ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ総括 森田 富士夫 氏 ・ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰの臨時相談窓口の設置・講師を囲んで交流会を開催。

(4)企画委員会所管事業(企画委員長 斉藤彰悟) 納涼会、温故創新ｾﾐﾅｰ、忘年会、ｺﾞﾙﾌ大会を企画して実施した。①平成 19 年度東ト協ロジスティクス研究会納涼会 平成 19 年８月２日開催、ﾌﾟﾗｻﾞｴﾌＢ２ｸﾞﾗﾙﾃﾞ 40 名参加 ◇平成 19 年度関東運輸局長表彰３名・東京運輸支局長表彰受賞者５名への記念品贈呈。②第 13 回温故創新ｾﾐﾅｰ 平成 19 年 11 月 21 日～25 日 4 泊 5 日 21 名参加「海外で活躍した日本人－山田長政を訪ねて」(ﾀｲ・ｱﾕﾀﾔ) 温故創新と企業視察・交流は「日タイ修好 120 周年記念事業」として外務省より認定を受けて実施。22 日の午前中に現地企業の視察と意見交換、午後にﾀｲﾄﾗｯｸ協会と意見交換を実施。23 日の夕刻より交流会を開催した。③忘年会 平成 19 年 12 月 12 日、新宿区神楽坂の「鳥茶屋」で開催。20 名参加。④ロジ研「ゴルフコンペ」 平成 20 年３月 17 日開催・ｺﾞﾙﾌｺﾝﾍﾟ 東京読売ｶﾝﾄﾘｰｸﾗﾌﾞ 20 名参加。